

令和5年度 金沢愛児園自己評価

令和6年3月15日

1 子どもの人権の尊重

今年度、職員による子ども、保護者に対する不平等な対応がありました。ご心配、不安な思いを感じさせてしまい、申し訳ありませんでした。職員ひとりひとりが自身の保育を振り返り、言葉掛けや対応について見直し話し合う機会を作りました。

「子どもの人格を尊重した関わりを持っている」という設問には、かなりできている/ほぼできている、と全員の答えがありました。子どもひとりひとりの個性を認め対応するように意識した、言葉掛けに気を付けた、改めて子どもの立場で考えた、日常何気なく行っていることの意味や接し方を見直した、など振り返りができました。だめ、といった禁止の言葉掛けに悩む職員もあり、話し合いを行っていきます。

保育の基本を忘れることなく、具体的な実践に繋げていくよう、次年度も努力してまいります。

2 子どもの主体性を尊重した保育

上記の子どもの権利の尊重が、主体性を大切にすることにつながります。具体的にどのようなことなのか、大事にすることなど話し合ったり、行事への取組などを考えながら、実践していくように取り組んでいきます。振り返りが足りていないと感じている職員もあり、次に繋げていくためにも振り返りをしっかりと行えるようにしたいです。

3 学びについて

職員それぞれが、努力しなくてはいけない部分や、学びが必要なところなど課題を意識しています。

外部研修の受講や、園内研修、話し合い等の実施で、スキルアップに繋がる機会を持っていきます。また伝達や情報共有がうまくいっていないところがあるので、良い方法を探っていきます。

4 保護者との信頼関係

保護者との信頼関係を築くために、言葉選びを意識したり、些細なことでもコミュニケーションを取ろうとした、なるべく話かけるように努力した、など意識していますが、きちんと伝わっているか、気持ちに寄り添えているかなど悩みも多くありました。職員間で共有しアドバイス等しあえればと思います。

5 アンケートのご協力ありがとうございました。

いただいたご意見を参考に、引き続き努力してまいります。

・ 6年度より、登降園時に入室いただくようにいたしました。

保育室に入ることで、部屋やお子さんの様子が身近に感じていただけるかと思います。日常生活の見直し、行事についても継続して話し合っていきます。よりよい保育を目指して、努力してまいりますので、これからもよろしくお願ひいたします。

自己評価シート（保育）

金沢愛児園

A かなりできている B ほぼできている

C あまりできていない D ほとんどできていない

項目	評価			
	A	B	C	D
1 法人の理念、園の保育目標、保育方針を理解している。 →C,D回答があるため、理念や目標について改めて説明する。	28.6%	61.9%	4.7%	4.7%
2 計画は子どもの興味、関心、これまでの生活や予想される生活等を考慮して作成している。	31.6%	68.4%		
3 子どもたちの人格を尊重した関わりを持っている。	30.0%	70.0%		
4 子どもとの温かなやりとりや、スキンシップでコミュニケーションを図り信頼関係を築いている。	70.0%	30.0%		
5 必要以上に禁止や命令の言葉を発したり、行動を急がせたり、自信を失わせる態度はせず安心感と自己肯定感を持つて言葉かけをしている。 →子どもがわかりやすい言葉かけを、と意識している職員が多いが、「だめ」等の禁止言葉を使っててしまうと悩みも多く、話し合っていく。	9.5%	81.0%	9.5%	
6 安心して過ごせる、安全で衛生的な環境を整えている。 →子どもたちが安心して落ち着いて過ごせる環境づくりを意識していく。	28.5%	66.8%	4.7%	
7 子どもの主体性が尊重される保育の展開ができている。	10.5%	89.5%		
8 子ども一人ひとりの育ちや家庭環境に配慮した関わりを行っている。 →共有すべきところをしっかり共有し、みなが配慮した関わりができるようする。	40.0%	55.0%	5.0%	
9 クラスに関係なく、その場にいた職員が適切な言葉かけや対応をしている。	75.0%	25.0%		
10 計画や実践の振り返りを十分に行い、改善や充実を図っている。 →振り返りをきちんと行い、次回に活かすことを意識していく	50.0%	31.3%	18.7%	
11 専門知識や技能を身につける努力をしている。	19.2%	42.8%	38.0%	
12 保護者との信頼関係を得るために努力している。	10.0%	90.0%		
13 伝達・報告を確実に行い、情報の共有がしっかりと出来ている。 →伝達の方法を見直し、共有できる方法にしていく	23.8%	52.5%	19.0%	
14 的確かつ必要な情報をわかりやすく記録できている。 →記録を苦手とする職員が多い。記録のとり方を学ぶ機会を持つ	11.8%	64.7%	23.5%	
15 締切のある仕事や、提出物の締切、会議や打ち合わせの時間を守っている。 →社会人として当然できなくてはいけないことが足りていないことへの危機感を持てるよう指導していく	52.6%	26.4%	21.0%	
16 当番や役割による仕事を理解し、責任を持ってやり遂げようとする。	52.3%	47.7%		
17 自己の感情をコントロールすることができ、業務に支障をきたさない。	57.0%	38.3%	4.7%	
18 業務がスムーズに行えるよう、協力したり助け合うことができている。	33.4%	61.9%	4.7%	
19 保育情勢や福祉サービスに関心を持ち、保育所が社会に貢献できることは何かを考え、取り組んでいる。 →求められていることと現場の体制に難しさを感じている職員が多いことがわかった。どのようにすれば取り組めるか	11.2%	50.0%	38.8%	
20 自分の保育観、子育てニーズに固執せず、現状に応じ柔軟に対応するよう心掛けている。	21.1%	78.9%		
21 保護者の国籍、思想、宗教により、また子どもの性差、障がい、個性等により、区別せず公平に接している。	66.6%	33.4%		
22 保護者からの様々な訴えや要望、意見は主任、園長に相談して真摯に対応している。	57.9%	42.1%		
23 園の運営上の情報、個人情報等の大切な情報は適切に保管・処理し外部に漏れないようにしている。	90.0%	10.0%		

自己評価シート（調理）

金沢愛児園

- A かなりできている B ほぼできている
 C あまりできていない D ほとんどできていない

項目	評価			
	A	B	C	D
1 法人の理念、園の保育目標、保育方針を理解している。	25.0%	75.0%	%	
2 理念や保育目標に基づいた食育教育を作成している。	50.0%	50.0%		
3 食に関する豊かな体験ができるような食育計画となっている。	50.0%	50.0%		
4 調理員、栄養士が保育内容を理解して、献立作成や食事の提供を行っている。	50.0%	50.0%		
5 喫食状況、残食などを踏まえて調理を工夫している。	0.0%	100.0%		
6 子どもとの温かなやりとりや、スキンシップでコミュニケーションを図り、信頼関係を築いている。	25.0%	75.0%		
7 必要以上に禁止や命令の言葉を発したり、行動を急がせたり、自信を失わせる態度はせず、安心感と自己肯定感を持つる言葉かけをしている。	25.0%	75.0%		
8 クラスに関係なく、その場にいた職員が適切な言葉かけや対応をしている。	65.0%	35.0%		
9 計画や実践の振り返りを十分に行い、改善や充実を図っている。	35.0%	65.0%		
10 専門知識や技能を身につける努力をしている。	35.0%	65.0%		
11 保護者との信頼関係を得るために努力している。 →保護者と触れ合う時間が少ないので、作っていきたい	65.0%		35.0%	
12 伝達・報告を確実に行い、情報の共有がしっかりと出来ている。	100.0%			
13 的確かつ必要な情報をわかりやすく記録できている。	25.0%	75.0%		
14 締切のある仕事や、提出物の締切、会議や打ち合わせの時間を守っている。	65.0%	35.0%		
15 当番や役割による仕事を理解し、責任を持ってやり遂げようとする。	100.0%			
16 自己の感情をコントロールすることができ、業務に支障をきたさない。	100.0%			
17 業務がスムーズに行えるよう、協力したり助け合うことができている。	100.0%			
18 保育情勢や福祉サービスに关心を持ち、保育所が社会に貢献できることは何かを考え、取り組んでいる。	25.0%	50.0%	25.0%	
19 自分の保育観、子育てニーズに固執せず、現状に応じ柔軟に対応するよう心掛けている。	100.0%			
20 保護者の国籍、思想、宗教により、また子どもの性差、障がい、個性等により、区別せず公平に接している。	100.0%			
21 保護者からの様々な訴えや要望、意見は主任、園長に相談して真摯に対応している。	50.0%	25.0%	25.0%	
22 園の運営上の情報、個人情報等の大切な情報は適切に保管・処理し外部に漏れないようにしている。	100.0%			